

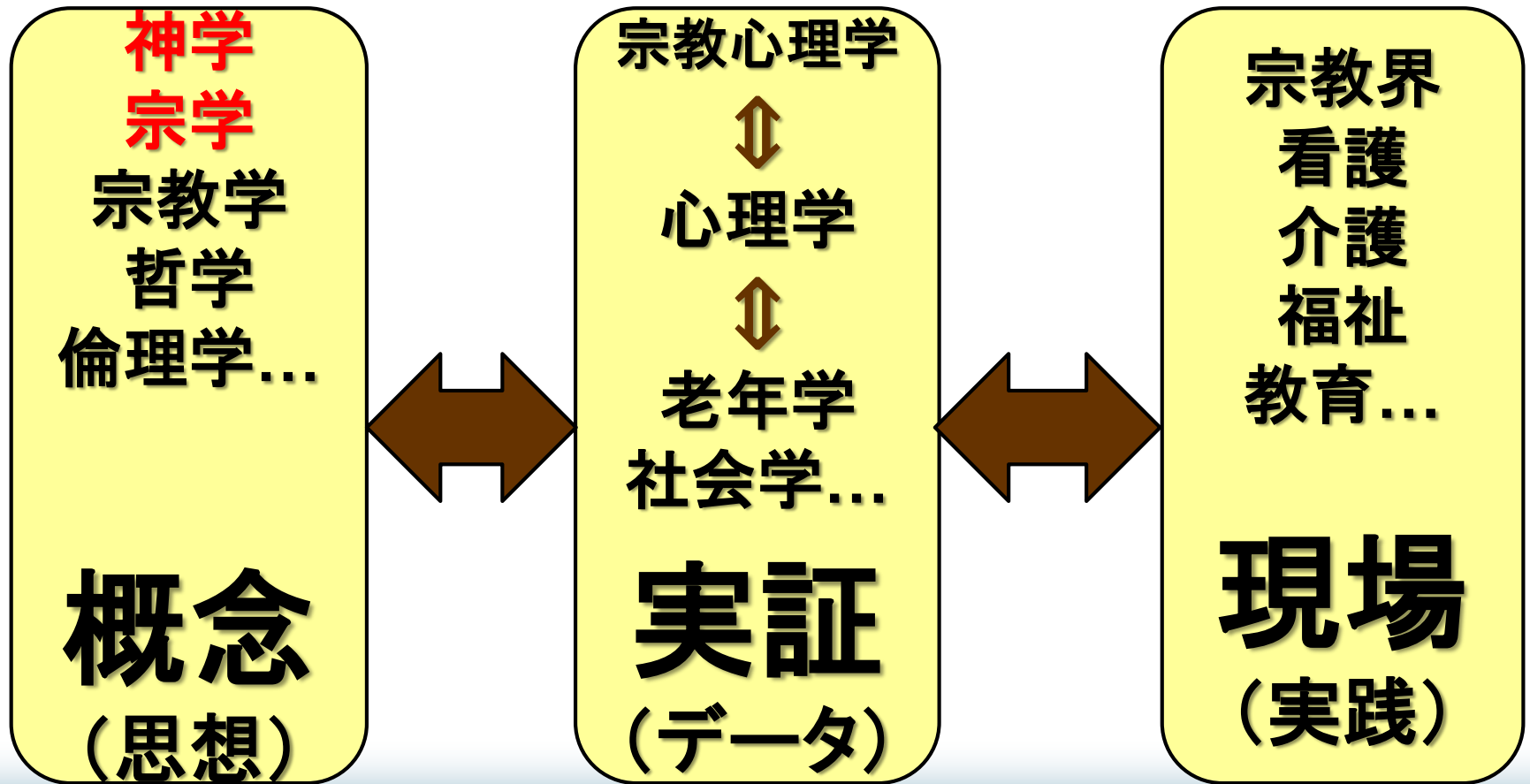
**神学・宗学は実証的宗教心理学と  
連携・協働することができるのか  
—実証的宗教心理学の挑戦(2)—**

**企画・司会：松島公望(東京大学)**

**日本心理学会第87回大会  
公募シンポジウム**

難解で捉えることが困難である「宗教」「宗教的なるもの(スピリチュアリティ)」を追究していくために

# 「自分の専門分野」と「心理学～宗教心理学」との 新たな連携・協働の提案



『宗教が拓く心理学の新たな世界——なぜ宗教・スピリチュアリティが必要なのか』  
あとがき: 図1を改変 松島公望・大橋 明・川島大輔[編集], 福村出版, 2023年刊

# シンポジウムの構成

## 【話題提供】

### ◆キリスト教(神学)

1. ミッション校の精神的基軸:「キリスト教ヒューマニズム尺度」作成の試み  
森本真由美(清泉女子大学)
2. 宗教と心理学の接点—キリスト教・プロテスタントの視点から  
河村従彦(カワムラカウンセリングルーム)

## ◆ 仏教(宗学)

3. 伝統仏教教団における心理学研究の可能性  
武田正文(浄土真宗本願寺派高善寺)
4. 宗教を踏まえたスピリチュアルケアの実践の可能性—浄土真宗の視点から—  
河村 諒(愛知県立大学)
5. 仏教と心理学の接点—仏教における「行」と行動分析学—  
中尾将大(大阪大谷大学)

## 【指定討論】

西脇 良(南山大学)

